



神戸元町ちどいだよ!



令和7年8月 第113号

神戸元町ちどい保育園



蝉時雨の降り注ぐ夏の盛り、幼児のある保育室では蝉の抜け殻が1つまた1つと増えていく様子がありました。大人には忙しい朝夕も、子どもにとって登園の道すらは景色を見、季節を感じる大切なひとときなのでしょう。それを友だちや先生に「見せたい」と共有する喜びを知っていて持ってくる子どもの姿と、そこに寄り添ってくれる保護者の方…素敵です。園でも夏を満喫しようとそれぞれのグループ、クラスで水、砂、氷…様々な素材で開放的に遊んでいます。遊びの中では、色々な試行錯誤や、友だちとの間で負の感情が起きることがあります。そんな時に、子どもたちが失敗しないで何かをちゃんとできることを求めるのではなく、また、失敗した時に学びを強要するのではなく、困難や課題に向き合えるように、その向き合ったときに気持ちを立て直して前向きに歩いていくことができればと思います。和洋女子大学教授 矢藤誠慈郎先生も「子どもとの日々を慈しんでいくこと…一緒に喜び、一緒に残念がること」が大事だと仰っています。全国私立保育園連盟の「こどもまんなか社会」の実現のために推進していること7つの3つ目「子ども自身に乗り越える力を育てましょう」に繋がります。引き続き、私たちもどんな時も子どもを否定せず、味方でいたい、応援団でいたい、子どものありのままの姿、気持ちを受け止めて寄り添うような共感的関わりをしたいと思っています。様々な経験から、子ども自身の「乗り越える力」を身に付けて欲しいと願って。新村 久美子

あさひぐみ



一階園庭で砂遊び。両手で握って感触を楽しんだり、砂場の遊具に興味を持って遊んだりしています♪

ひかりぐみ



とうもろこしの皮を剥いたり、粒を取ったりする食育を実施! むいた後におやつや給食で出てくると、嬉しそうにモリモリ食べていました!

にじぐみ



園庭にいたダンゴムシを飼育中。おやつで出たちんすこうを入れると、翌日小さくなっていくのに気付き「食べてる!」と嬉しそうにしていました。

きりんグループ



当番活動で水やりをしているとうもろこしが大きくなりました。「つぶつぶ出来てきた!」と生長を嬉しそうに毎日観察しています♪

ぞうグループ



恐竜づくり進行中♪「空の恐竜も作りたい」「4mとか5mのとかも出来るかな」などと、たくさんの「したい」が溢れています!

うさぎグループ



お米には種類がたくさんあることや米不足の話をした後に、おにぎりの食べ比べクッキング! 電子レンジよりふっくら炊ける炊飯器が人気でした♪



8月の予定



避難訓練 2日(土)
プール最終日 8日(金)
体育遊び 1日(木)・29日(金)

誕生会 7日(木)
CHIDORI わくわくサマー 21日(木)・23(土)
発育測定 25日(月)~27日(水)